ハザードマップについて

津波浸水想定区域について

雲仙地溝南縁断層帯の連動地震(マグニチュード7.7)の大地震により、有明海沿岸に津波が発生し、地震発生から約1時間後に有明佐賀空港(川副町大字犬井道)に0.48mの津波が到達します。

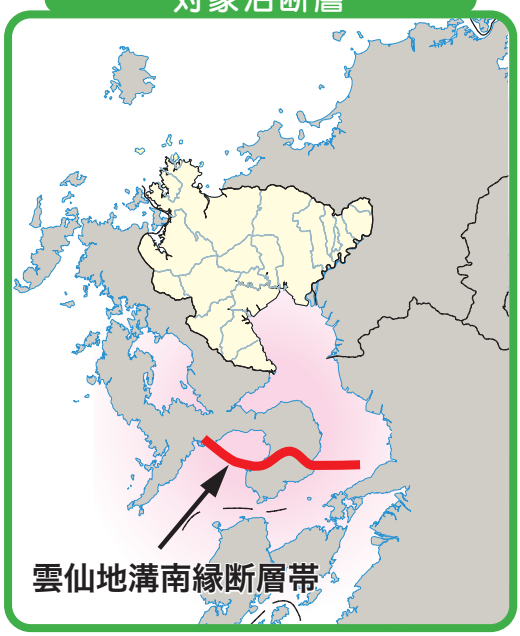
津波到達時の潮位は満潮(TP2.72m)、また、沿岸の堤防が地震により崩壊し、まったく堤防が機能しない場合を想定し、津波による浸水域及び浸水深を表したものです。

津波の想定基準

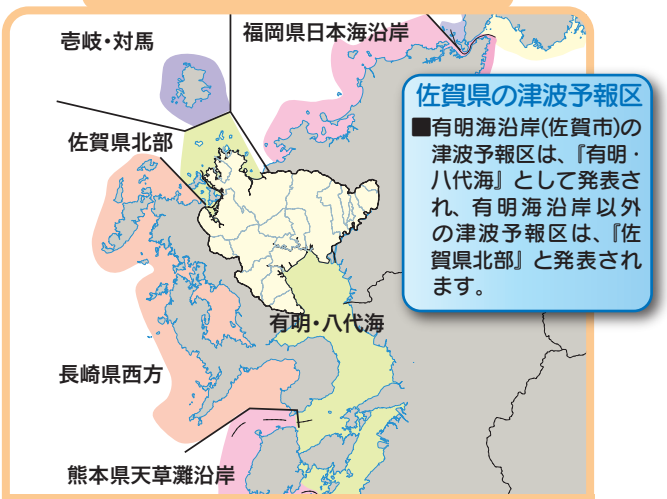
○想定地震　雲仙地溝南縁断層帯の連動地震（M7.7）
○想定津波　0.48m（川副町大字犬井道）
○想定潮位　有明海＝TP2.72m　(TP＝東京湾平均海面上)
○堤防条件　機能しない※

※想定地震において、堤防等の沿岸構造物に被害が発生する可能性は低いが、避難者の安全性を考慮し、沿岸構造物が有する機能を考慮しないものとする。

津波シュミレーションの対象活断層



津波予報区



気象庁は、全国の沿岸を66に分けた津波予報区ごとに大津波警報、津波警報、津波注意報を発表しています。これらの津波予報区は、地形により異なる津波の現れ方の特徴を調査した上で設定されています。

ハザードマップの使い方

このハザードマップは、津波に対する正しい知識と、みなさんの生活する場所の特性を理解していただき、いざという時に、迅速で適切な行動を身に着けていただくために作成したものです。大きな被害をもたらす災害から人命・財産を守るためには、日頃の準備が必要です。このマップを使ってご家族やご近所・地域の方とも話し合い、避難路の確認や危険な箇所の確認など、防災意識の向上に心がけましょう。

お問合せ　佐賀市総務部 消防防災課　TEL 0952-40-7013
URL http://www.city.saga.lg.jp/